## A案「長寿命化による大規模改修」

(焼却90t/日、粗大30t/5h)」

整備事業費	111.5	億円
内訳		
長寿命化工事費	26	億円
外部処理費	4.5	億円
新規施設工事費	65	億円
用地費	16	億円
施設の管理費	114.5	億円
内訳		
運転·管理費等	66	億円
維持修繕費	48.5	億円
合 <b>計</b>	226	億円

B案「施設の更新」

(焼却75t/日、粗大30t/5h)」

整備事業費	81	億円
内訳		
長寿命化工事費	0	億円
外部処理費	0	億円
新規施設工事費	65	億円
用地費	16	億円
施設の管理費	118	億円
内訳		
運転·管理費等	66	億円
維持修繕費	52	億円
合 <b>計</b>	199	億円

整備事業費に係る市の負担額	89.3 億円
交付金	22.2 億円

整備事業費に係る市の負担額	65.8 億円
交付金	15.2 億円

- \*施設規模はごみ処理基本計画より推計している。
- \*調査費等は含んでいない。
- \*平成25年度から平成61年度までの長期的な視点での比較のため、両案ともに新規施設の建設を想定している。
- \*新規施設建設時には両案とも用地・造成費が必要となるが、仮に16億円を計上している。
- \*付帯施設の整備費は別途必要となる。
- \*交付金の補助率は1/3とした。(長寿命化工事:補助対象80% 新規施設工事:補助対象70%)